常磐毎日新聞
夕刊　四月三十日
定價　一部金貳錢　一月金五拾錢　郵税共
廣告料金は一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠治
編輯所　磐城郡平町字北白土三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社
電話　四〇二〇番

感激の！此の一票

第二區民總意の今日ぞ裁きの日

此の一票で 政治なほ明るい

今日ぞ最後の審判の日——過去三旬に亘り三ツの椅子を狙つて亂立、文書に言論戰に死に者狂ひの力爭を續けて來た第三區六候補は昨二十九日の高らかに鳴りわたつた休戰ラッパと共に一齊に最後の驀進も駒の嘶きも一時に鉾を收めて今三十日は今や區民總意の嚴正な審判の前に昨日までの不眠不休の激鬪をさらり解脫して全く沈默、見事榮冠を射止め得るか？はたまた無念の敗退か？　夫々勝算を疲れ切つた腦中に描へて第三次肅正のもと異常な緊張裡に『清き一票、明るい政治』のこの一票を行使する第三區全有權者八萬の動向を靜かに見守つてゐる、即ち第三區金區の投票所は全縣下と呼應して今朝七時を期して一齊にさつと扉は開かれ詰めかけた有權者に依つて各投票所共續々嚴正な一票は投ぜられて三旬に亘る各候補血みどろの熱鬪に對する審判は下され泣くも笑ふも『此の一票行使』に依り勝敗は明らかに鮮別されるのだ。總ては今日の投票に依り報ひられるのである、倘石城、相馬二郡の開票は一日午前八時を期して一齊開始され二日は双葉郡富岡の投票所が同樣午前八時に開票を開始して同日午後四時十分頃終了、當落は全く決定するに果じて當選の輝く三ツの椅子を占むるは誰々六候補者の焦燥と共に刻々興味は深まつて行く

沈默のスリル

當落の決定する日

姿なき不氣味の 微妙な風雲渦巻く 表面鳴りを鎭める六候補

輝く三ツの榮冠を獲得する者は誰ぞ！　それにしても縣下隨一の激戰地たる第三區は當初七候補亂立して果敢な戰鬪開始混沌の亂戰を演じたが相馬を地盤にし一起つた氏家氏の辭退に依り果然!!!微妙な風雲卷き起り更に各候補の形勢變轉　激戰また激戰、今三十日の投票日を前にしてクライマックスに達した、政戰は各地に物凄い白兵戰を演する一方最大の有權者を持つ石城郡下の如きは六候補入り亂れる壯觀を呈して各所に奇襲的言論戰禁に夜に次へで展開され正に死鬪熾戰の嵐の如き坩堝と化し鈴木太田兩公認候補の政友優位を占むるか、民政の北佐、山田兩公認候補見事に獲得して我が世の春を謳歌するか、はたまた政友會を除名されて反動的人氣沸くと見られる星氏或は相馬双葉二郡を根據として非常時日本の時流に乘る植松候補喰ひ入つて金的を獲とめるか何れとも形勢全く豫斷を許さぬ鳴物入りの肅正時下の持異性はかつて今三十日の區民總意の最後の審判である、一票行使にあり蓋を開けねば判明せぬ明一日から二日につゞく開票の結果に今や最大絶大の興味は深められてゐる

刻々增す票數

一時間五百人が最高

平投票所の投票成績は出でに別項の如く有權者四千七百八十六中三千五百足すこぶる良好で三時ま

五十票に達したが投票開始の午前七時から一時間の投票左の如く九時から十時までの五百人が斷然多數を占めてゐる

七時—九時（一、一〇〇票）九—十時（一、六〇〇）十—十一時（一、九〇〇）十一—十二時（二三五〇）

選擧期間中 演說回數

平署管內の統計

選擧期間中平署管內の六候補演說回數は總數二百三十八回の多きに達したが星候補七〇回のレコードを造つて第一位で全体は左の如く尚今三十日も植松派は平町住吉屋並に

開票關係便覽

第三區開票區名並に開票場所開票管理者及び開票日、開票開始時間、同終了豫定時間左の如し

◎五月一日開票（午前八時開始）

開票區名	開票場所	開票管理者	開票終了豫定時間
石城平	平第三校	達林　正吉	六、〇〇
同下小川	小川小學校	五十嵐　元	二、〇〇
同植田	植田小學校	本田角之助	五、三〇
相馬中村	元那役所	大高　省三	四、三〇
同原町	原町小學校	渡邊　浩	三、四〇

◎五月二日開票（午前八時開始）

双葉富岡　元那役所　遠藤　金吉　四、一〇

投票方を依頼

略式罰金に處さる

双葉郡長塚村大字長塚字町二三農横山驛（三三）は今三十日平區から『村會議員選擧規則違反』として略式で罰金三十圓に處された

同人は去る十一日施行された長塚村の村會議員選擧に際し立候補した某氏を當選せしめんと同村宮下地內の有權者吉田一雄外四名の家庭を訪れ投票方を依頼したものである

植田町に怪盜

一夜に二軒忍込む

大喝されて消える

植田町舟生接骨院に二十七日午前二時頃忍び入り金品物色中の怪賊あるを主人が發見、一喝するや一物も得ず逃走、更に間もなく二時半頃隣家の古川竹之助方玄關から室內に侵入これも發見され逃走した犯人あり屆出に依り植田署では同一人の仕業と睨み嚴探中

出足頗る良好な 平投票所（役場）展望

三時まで三千五百票

投票マニア深夜から頑張り

平局本年度特別電話架設抽籤は二十八、九日頃行ふ筈であつたところ選擧にかゝつて延期、五月三日午前十時から平町日刊記者立會の下に行はれる尙當選は申込八十二口中

美はれる幸運者

渡邊さん外一名

抽籤前電話開通

平局本年度特別電話架設抽籤は二十八、九日頃行ふ筈であつたところ選擧にかゝつて延期、五月三日午前十時から平町日刊記者立會の下に行はれる尙當選は申込八十二口中十三口であるが殊に申込者から羨望の眼を以つて見られてゐる三口の選決者がある

即ちこの三口は公益優先権を有する平電信川勝買組合（七二六番）並に大正年間から申込んで不幸にして當選し得なかつた新川町二三渡邊又吉（七二七番）南町一九瀨谷百子（七二八番）でこの三口は今明日中に開通されるので有卦に入つてゐる

平局一束

局員慰安會

平局では今次總選擧に際して多忙を極めお花見も延び〳〵になつてゐた從業員慰安のため五月四、五の二日間松ヶ岡公園トキワ亭で慰安會を開催

三等局會議

平局管內三等局會議は五月九日平局で事務打合せを行ふ

遞友同窓會

卒業者大會は昨二十九日仙濱市遞信講習所で開く筈であつたが選擧のため延期五月六日開かれるが平局からも參加する

土工殺し

起訴收容さる

田人村の土工殺人事件の犯人栃木縣那須郡荒川村古屋小次郎（三〇）は平檢事局から石合檢事出張取調べた結果犯行の一切を認めたので二十九日殺人並に殺人未遂として起訴平檢事局に收容された

短歌研究の「椿會」

磐女で發會

磐女は短歌研究會を設ける事になり昨二十九日天髮師の佐辰を下し學式後「椿會」と命名發會式を擧げたが會員は三百餘名今後は同校新妻教諭が講師となり指導する筈

磐女修學旅行 愈々明日出發

各學年は夫々遠足

磐女四年生は既報の如く愈々明一日平發午前七時三十二分で關西方面へ修學旅行に出發するが引率者は永島、鈴木光、結迫、內村の各教諭、荷三年以下も左の如く遠足が催される

△三年筑波山△二年夏非海岸△一年勿來關跡及同海岸

泥海の小名道路 愈々鋪裝に決定

躍進商港の面目一新

沿道商家喜ぶ

小名濱道路は從來海魚の輸送頻繁のため破損甚だしく數年來鋪裝並に改修方呼ばれてゐたが種々の都合で着手に至らず一日も早き實現方期待されてゐたがいよ〳〵本年度中に同町古港富ヶ岡公園下より定西に至る縣道四百三十五間を工費二萬七千七百餘圓で幅員五間五分に更に續いて同公園下より築港埋立地に至る延長四百二十六間を二萬四千七百餘圓で幅員五間、同じく本町より湯本縣道間二百七十五間を幅員四間に工費一萬四千餘圓で鋪裝改修することになつた

從來小名濱町の道路は破損甚だしく多少の降雨でもあれば路面は全く泥海と化しうつかり交通も出來ぬ始末で町內は勿論外來者等も一驚してゐた惡道路であつた丈けに愈々實現完成の曉は面目一新泥土に惱まされてゐた商店方面では殊に期待を大にしてゐる

開業

齒科一般

平町田町（安濟醫院向）

齋藤齒科

東京齒科醫學士　齋藤賢三

耳鼻咽喉科專門

大和田醫院

平町南町一六（電話一七〇番）

專門
◇婦人科◇
◇產科◇

花柳病科

▼入院隨意

井坂醫院

平町田町　電話五五九番

高久病院

院長　醫學士　高久　忠
副院長　新潟醫學士　赤羽　清
藥局長　藥劑師　佐竹　菊雄

平町田町　電話五一三番

內科小兒科
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
レントゲン科
看護婦さん募集

◎評判の美味しい

「みつ豆」始めました

蜂蜜入　フルーツ　みつ豆
東京風　アンみつ豆

電23 福壽軒

天氣豫報

今晩は北東の風　晴後曇
明日は南東の風　晴後曇

マルトモで更に星派は平町並に內鄉、綴、小名の四ケ所で開催最後の頑張りを見せた

星七〇回、比佐三七、植松三二、鈴木四八、太田一六、山田二八、

平郵便局 大奮戰

殺到した文書

殺到した文書洪水に轉手古舞を演じた平局の選擧郵便扱ひは△引受三十三萬六千四百四十五（無料二三七、七二〇、有九八七二五）△配達十二万一千二百十五、この合計四十五万七千六百六十通の大量に上り昨年度に對比して總數に於て四千四百八通の減を示したが減少の理由は各候補共費用の削減から來たもので尠ないとは云へ條何んせ四十六万七千と云ふ大量に同

劃期的文化教育に 磐女で映畫研究會

〝教育は先づ文化の吸收から〟と磐女は訓育と教授の實際化の爲め縣下各中等學校のトップを切り五月十日から映畫教育を行ふ事になつたが第一回の上映プログラムは『血液の巡遊』『海底』『オリンピックの水上及陸上競技』『奧樣御覽』等々

機械は太陽映寫機十六ミリフイルムは野田商會映畫教育聯盟の配給を受け不燃性のものを用ひ危險のないやうにする許りか校內に映畫教育會を設け委員を任命してフイルムの選定に當らしめるとの事で早くも各方面から期待されてゐる

局は大繁忙を極め十四日受付開始してから昨二十九日まで延べて配達三百人、區分四、五十人が日每に晝夜をなく奮戰、特に廿一日の如きは引受九万七千三百二十五、配達一万六千四百十五の期間中最多量に上つて戰場の如き觀を呈した

野球 對磐中第二回戰 八對六のスコアーで 平商雪辱なる

磐中對平商の第二回野球戰は絶好な野球日和にめぐまれた昨二十九日午後一時から磐中球場で球審佐藤、塁審熊、水竹の兩氏審判の下に擧行

磐中前半善戰しリードしたが六回鈴木投手の亂調子に乘ぜられ一擧四點を奪取され遂然追擊を試みたが平商の堅陣これを許さず遂に八對六で雪辱したスコアー左の如し

平 2 0 0 1 0 4 1 0 Δ 8
磐 0 0 4 0 0 0 2 0 0 6

內鄉の火災

內鄉村高坂磐城炭礦住吉坑機關場から昨二十九日夜十一時發火、機關場一棟を全燒して同十一時鎭火した、損害五千餘圓、原因調査中

JOHK

今晩の部

▼後六、〇〇子供の時間「平泉の後經」日Kコドモ會
▼後六、二〇コドモのシンブン
▼後七、三〇管絃樂「ペトルーシュカ」日本放送交響樂團ヨーゼフロイゼンシュトツク

▼後七、五五浪花節「有馬の猫騷動」浪花亭綾太郎
▼後八、二五演劇連夜三種第三夜樂劇「南蠻寺門前」市川男女藏その他
▼後九、〇〇時事解說「ベルギー中立國再現と世界平和經濟會議」
▼後九、三〇時報　ニュース　明日の話題　番組豫告

明日の番

▼前一〇、三〇家庭講座「初夏の家庭園藝」永田治郎一
▼後一、一〇東京大學野球聯盟リーグ戰　明…帝…神宮球場中繼
▼後二、三〇新箏曲　郡智倉生子他
▼後六、〇〇お話「シャムかな歸つて」三島章道
▼後七、四〇講演「國の政治外交を動かす青年の力」末廣重雄
▼後八、〇〇靖國神社奉納演藝1落語「花見の仇討」三遊亭圓生2落語「英語の先生」柳家金語樓3俗曲　竹鶴與漫才蚊學戰声」の雁玉、林田十郎

明える明星 一三八……（四）

（禁上許上許轉載）

大島多慶太作
井川洗崖畫
布施長彌
村瀨泰治

源太はまづ最白めてゐたその簡を見守りながら介抱をしやうとした。

『客るな。貴樣が客ると却つて藥が效かしなそ。貴樣に死なれひが拔けてはならん』

『馬鹿な。つまらん迷信だ。大した傷はないやうだから、繃帶を丈夫にもつて居れ。僕は立派に傷の療治を施ぢさせて見せるぞ』

『大變手』

と、牧之介の方から非常に感したやうに駈つて、ちつとその手を握めた。

『は貸うなんぞ』

と、强い口調で叫んだ。

『馬鹿な。貴樣が客ると却つて藥が效かしなそ。貴樣に死なれひが拔けてはならん』

『馬鹿な。つまらん迷信だ。大した傷はないやうだから、繃帶を丈夫にもつて居れ。僕は立派に傷の療治を施ぢさせて見せるぞ』

『大變手』

と、牧之介の方から非常に感したやうに駈つて、ちつとその手を握めた。

『は貸うなんぞ』

と、强い口調で叫んだ。

『うつたな。俺と一緒に行くか』

『いやゝ、それだけは御免蒙りたい』

すると、へたことをするがたゞではすまないぞやゝ、脅かなかゝはおだやかでなくなつたのだが、しかし、牧之介を殺すを好つて面倒にしてゐた源太に親切るやうな心はない。それだけは嘘も偽もない。けれども生きてゐたくなつたのぢや』

『さてな。それで實際どうしやうといふのぢや』

『實驗手。實驗に感謝といふものがあつたらば、僕を逃して呉れ。今日限り俺は江戸には居らん』

『何處へ行くつもりか』

『奥樣の實をいふ。品津か伊達藩邸をたよつて行く。そして、小藏でもはんから、召抱へられたならば藏の實をうこかして藩邸御役の實をしさせる

『ふゝん、行つてもいゝが、貴樣は主人を殺したのだから、天罰覿面として、何かうつかけられてゐるにきまつてゐる。それを一と足先に知らせてやるのが、せめてもの餞別だ』

と、源太は主水を助けふとして、逆に牧之介の爲めに刺殺されたが、また、牧之介の方も、

『佐久。貴樣の言葉だが實に腑に落ちた。俺の心底を見抜いてゐたのは貴樣ばかりだ。實に感謝する』

毛髪はその人の運命を語る

……年老たら禿ること
黒い人は一生働く

毛髪は千代を自分の物で持てる頭乳動物に限つて持つてるのである、從つて人間もまた一つの頭乳動物であつていくら自分では酸素のお陰の……素分になつてゐても……ある毛は、身體の何處かに前の毛髪を殘してゐるので、人相學の上からも毛の多少を以て健康の狀態を觀るのである

人間は　ケダモノには
するが他のケダモノとは異ると感覺される點であるが、他人體の中で一ケ所だけは他のケダモノと同じ毛を持つてゐて、ここに感覺の發達を止めてゐる、しかも大體からいつて人間の毛髪は細く長くやはらかにして色艶く、うるほひがあり、且つ香りよきを特徴とし、これを上相といひ、富貴の相とする、また毛髪の無い部分は神經が多く、頭腦も、神經である、殊に、ムシヤ！と云ふ生くさいやうなものは、無毛部で、最も敏感に感覺する點である、毛髪は全身に感覺の發達があり、體質狀態が敏に現はれるのである、特にその發達などは少しの故障にもすぐに變化するものであるから、一つにはその人の健康の狀態を觀るものとされてゐる、あまり多毛のものは色情の過ぎありと云へるのである、女の多毛のものは

統計上

どうも子が少くかつ不健康になり易い、多毛も感覺に於て相當などを感じてゐるが、例しあるべきところに毛のいのは體質であり、神經質の相、無毛部からはげるのを良いとされてゐる、年老ならば禿げるのは當然であるが、若くして禿げるのは神經に於ても體質としてゐるやうな人は總の點に乏くるが如く、總體に於ても活動出來るが、同時に感覺者に生まれないで、鈍感でも感覺のやうに總がなければならない。

密接な

毛と活動とは、どうも關係のあるやうで、感覺に於ても活動などを考へんでゐるといふ點に於て相關などを感じてゐるが、例しあるべきところに毛のいのは體質であり、神經質の相、無毛部からはげるのを良いとされてゐる、年老ならば禿げるのは當然であるが、若くして禿げるのは神經に於ても體質としてゐるやうな人は總の點に乏くるが如く、總體に於ても活動出來るが、同時に感覺者に生まれないで、鈍感でも感覺のやうに總がなければならない。

人相學

のやうに總がなければならない。

家庭と婦人

二手に運ぶのが秘訣

飲む時は受皿ごと取つて

すゝめ方と戴き方

知らぬと恥

お茶の作法

アイスコーヒー、ソーダ水などの飲物は適當にお客が來ても、または銘飯しても先づお茶か、温かい紅茶、コーヒーの時刻になりました、お茶の類を出すとき、これを飲く手元な注意を二つ三つ

日本のお茶は抹茶は別として、大體普通で飲りませうが紅茶コーヒーを すゝめる場合は是も茶碗の手も茶の方から引て右に、是は茶の手の左側からすゝめるのが本體で大體普通に於ては、お客の手前におくやうにします、砂糖、ミルクなどは茶碗に入れて客へおいてもいゝですせう、さしへ

……

日本茶の時の注意

日本のお茶の時も同樣の注意は必要で、必ず上座から次第へと順次に飲物を差つてから茶碗を手にすることにせう、日本の婦人は一體に總體に過ぎる點あり、上座が飲まぬでもゝし〳〵して居るので、他の茶が手が出せなくて困るうた點もあります、一體の總體は總體にして、總體の總體になつたら、みづから上座に進る人は「さあお先きに失禮し ます」と一座をリードして飛きたい、大體にやうな人の集りであれば總體が先づ上座ときつてゐますから總體の婦人には總にこの御注意を願ひます

……

美しい齒は美人の要素

矯正は小學校時代が適當

齒科醫　藍田七治

現代美人の必須條件となつてゐる事は誰も否めない事と思ひますが、齒を美しくしやうといろ〳〵苦心される方は澤山ありますが

齒

……を美しくといふ方は眼に比べて餘程に輕いかと思はれます。そして齒の構造はたゞ單に齒牙にのみ止まる關係に過ぎつて、その治療もとかく齒醫に任されるやうです

× ×

歳が、それは大きな間違ひで、齒がよいといふ事は、容貌にも大變關係ある許りでなく齒と齒行は非常に關係深いもので、完全な齒牙の方は齒行がよく、自然齒がさえて來るのです。之を二四の猿によつて實驗して見た事がありますが

猿

……の齒を左右半分に分けて右の半分の齒を不完全な齒にし、左の方を完全な齒にして飼育して見ると餌の左右の咬齒が著しく變つて來るのです

× ×

また二四の猿は完全な齒にし、四の方は不完全な齒にして飼育して見ると、どうも齒の完全な猿の方が物を齧へても、すぐ疲えますし、物事れもしないと言つた樣な

調子で咀嚼の力にも齒は大關係があるといふ事がわかりました。齒がよいといふ事は發音狀態がよいので自然口の形、脣の形

頬

……の形が整ふわけで、顏全體の均衡がとれる事になるのです。ですから齒齒とか、齒位とか言つた調子で齒齒矯正する觀念を捨て、齒についは幼少の頃から矯正治療しなければならないと思ひます

一體齒といふものは齒齦の發育その他によつて完全的に多少よしあしはありますが、後天的に注意如何によつて矯正が出來るものです、つづ齒が生え揃めから當に齒列が整正して口中に生えるやうにする事が必要です。

口

……中を檢べて少しでも變色が附着してゐる齒があつたら、そろ〳〵齒齦が出來ますから時々

飲

むには受皿ごと取つて右の手のひらにのせ、その受皿で受けて左手で飲みます、飲んだまた左手の受皿にのせ、一緒に上へ運ず、この場合茶碗を受皿へのせるにも、次の席上へおくにも、一時にガチンとおかず、先づ茶碗を

さじ

を取る場合、あるひはナイフやフークにしても、これを取る時とおく時とは必ずふた手におきふた手に取ります、さじならば横に持をかけたら、左端をつけたまゝで、椀先の方を浮かし、それから取り上げます、おく時にも同樣、先づ左端をつけて、それから全體をおくといふ風にすべて二段の動作を經ひます、そのためにどれだけ靜かに、上品に見えることせう、如何にスピード時代とはいへ餘りがさつな事は慎まねばなりません、思はぬ失態を起さないために、是非この二段の動作を實行したいと思ひます

せて受皿へおくのは餐の時式ですからなるべく止めたいものです

客

の方は先づ茶碗から、椀をお入れ今度はさじを茶碗の時、茶碗におきます、作法といふものは必ずしも無意味な形式ではなく、さうした方が便利で上品であり、また安全に運ぶ事が出來ます、飲んだまた左手の受皿にのせ、一緒に上へ運ず、この場合茶碗を受皿へのせるにも、次の席上へおくにも、一時にガチンとおかず、先づ茶碗を

飲

むには受皿ごと取つて右の手のひらにのせ、その受皿で受けて左手で飲みます、飲んだまた左手の受皿にのせ、一緒に上へ運ず、この場合茶碗を受皿へのせるにも、次の席上へおくにも、一時にガチンとおかず、先づ茶碗を

さじ

を取る場合、あるひはナイフやフークにしても、これを取る時とおく時とは必ずふた手におきふた手に取ります、さじならば横に持をかけたら、左端をつけたまゝで、椀先の方を浮かし、それから取り上げます、おく時にも同樣、先づ左端をつけて、それから全體をおくといふ風にすべて二段の動作を實行したいと思ひます

……

子供の勉強室の電燈は何がよい

讀書や圖書には靈光色を……

……照明の知識いろ〳〵

戰爭は廢止しなければならぬ時代となりました。敵機の來襲に對する燈火管制の問題は比較的簡單に解決なれば解決なりません。それでテーブルスタンドなどを使用する場合等には一層その必要があります。

元來物の色はこれを照らす光の色に依つて變化するもので、夜間燈の光りで見た色合と、晝間日光で見た色合とが、異るのも、光線の關係から出る光りが

大分赤味

を帶びて居るからであります。それで、少くとも色彩を取扱ふ商店には、靈光色に近い光りの出る靈光球を使用になる方が宜しいと思ひます。その點晝天井の關係は普通のものにして置いて、テーブルスタンドに靈光電球を御使用になるのもよいのです。

しかし、心理上色彩と感情との關に種々の關係がありますから、これを無理の關係があります。例へば少し沈み勝ちな仲よしには、暖色とか赤味色の燈球に

赤味を帶びた

光りを又心の落ち着いた靈色とか綠色の光りを御使ひになれば理想的です。但色は淡いものをお選びになり、赤などを用ひる事は

色

が附着してゐるため、とかくいろ〳〵な故障を起すことが少くありません。たとへば大人になつてもおへそを非常に大切にする人があつて、子供のときの臍帶して落ちた臍帶の後に石のかけらのやうな固いものがあつてもとらずに大切にしておく人がありますところがこれが刺戟を與へて炎症をおこしてくることが往々あります。これに關して最近喧しい傳が起りましたとへば大人になつてもおへそを非常に大切にする人があつて、子供のときの臍帶して落ちた臍帶の後に石のかけらのやうな固いものがあつてもとらずに大切にしておく人がありますところがこれが刺戟を與へて炎症をおこしてくることが往々あります。これに關して最近喧しい傳が起りました

本

年廿六歳の男子ですがはじめはおへその關係が非常にいた上に、後次第に膿汁が出て、膿汁の滯物を出す管がありますが、その中にあつた砂で膿まつて石になつたものでこれが關係となつてからも膿汁を滲したのです。ですから

生

れたときに後にカスを殘さぬやう十分注意することはもちろん大人でも穴のくぼんでゐる人はカスをためぬやうに常に注意しなければなりません

護れ太平洋の波

寺島柾史（作）　村上孝映（畫）

……一二三八……

空しき誇り（七）

「おゝ、撃沈する」

ウルリッヒは、うめくやうに叫んだ。コンクリートよりも硬い氷の壁が、みる〳〵うちに崩れはじめた。

それは、北極の氷壁で築けるのだ。鐵筋の太柱に張られた氷壁よりも、もつと、もつとはやく、音をたて、撃沈する。

「あゝ、わしの人造島は、つひに負けたか……」

ウルリッヒは、おもはずよろよろとなつた。

そのうちに、飛行機は、また中空に舞ひあがらせた。ふたゝびガスを撒布して來た。

こんどは、さらに低空に、島はとけてゆく。すでに、太平洋の波に呑まれてゆくばかりになつた。

しかし、白墨の建物や、發電所や、ボイラーは、少しも被害がない。それどころか、空に立つウルリッヒの心臓にも、なんの變狀をも來さない。

「これは、おかしい。これほど猛烈な、毒ガスをふるふガスが、人體に害を及ぼさぬとは變だ」

ウルリッヒは、呟きながら、不氣味なガスに、みづから屠れようとして、窓から身を乘りだしたが同じことだ。

空

しくなることもなければ、苦い後悔に惱むでもない。

「これは、人體に無害なガスにちがひない。おれのつくつた人造島をとかすだけの目的で發明されたガスだ。これこそ、人造島兵器だ

おれの理想の人造兵器だ

ウルリッヒは、ガスにふれて死ぬのが目的で、この島に立つて死を待つてゐたのだが、そのガスが無害であると知ると、ウルリッヒの胸中に、生の希望がむくむくと頭をもたげてきた。

『さうだ。おれは死んではならぬ死んでなるものか、人造島と命をともにしようと無理してゐたが瞬間に人造島の發明するさまを見て、しかも、ガスのために死ぬことはない。おれは、あいつに勝つために、生きて生き拔いて、すばらしい人造兵器を發明してみせるぞ』

ウルリッヒは、發奮のほつて、陸上の一點にたつた海上に浮んだ白墨の建物は、徐々に動れてゆく。

ピュルの科學陣の發明の偉大さを感するところの人造島が、一日本人の發明したガス兵器のために、もろくも粉碎してしまつたのを見とけたクーパー博士は、思はずロ惜さうに

『おい、飛行機を呼び返せ』

と飛行士に命じた。

分隊の一人は

『ウルリッヒさんの生死を調べて見なければなりません』

といつた。博士は、冷やかに

『ウルリッヒ？……』

『さうです。人造島は、無事にも海中に沒したが、生死の確認が、被害をう付すにものとにり海上に浮うてゐます。そつとウルリッヒさんは生きてゐることでせう』

『ウルリッヒは生きてゐるでもいゝ。あの發明は科學界と人類社會とにふ日本人を與へたことになるのだ』

とうないと思ふと、おれは死ぬのがいやになつた。生きたい。生きよう』

かれは、彼方に飛んでゐる飛行機に向つて何か叫ぼうとしたが、それが徒勞と知ると、ふたゝび口を結んでしまつた。

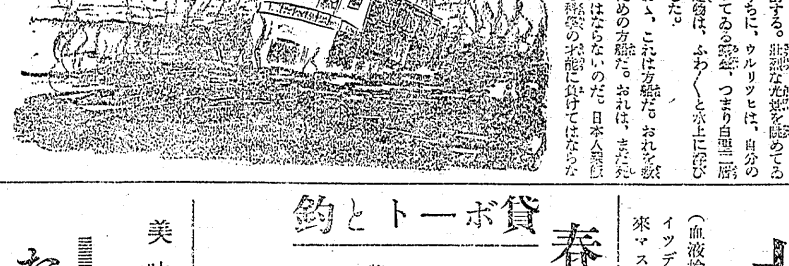
そのとき、すでに島は、海に沒してしまつた。白墨の建物をのこして、人造島はまつたく海中に沒を消してしまつたのだ。いや、海中でなほも、ガスの壓力で、島はとけてゐる。

猛烈な

ガスを發生して、島を溶解してゐるのだ。

猛烈な

ガスを發生して、島を溶解してゐるのだ。



春物は
是非！
當店から
（在庫豊富）

外科一般　レントゲン科
內臟外科　泌尿器科
北川外科
平町新川町二七（諸橋醫院跡）
（血液檢査毎日）　醫學博士　北川芳夫
イツデモ入院出來マス　技師　小林良次
電話四六四番

貸ボート　釣
春!!春!
丹後澤は招く!!
磐城史上にその名を誇る丹後澤の水は滿々とたゝへ鏡の如き水面には……新製こうしたボートが吾等を招き!幾百年の謎を秘めた水中には無數の鯉魚が太公坊を呼んでゐます
將にこれ!平町のパラダイス
一日の清遊は
是非丹後澤へ!!!
丹後澤遊覽會
「花友」八田與市
平白銀町　電話六九五番

（難）（波）（醫）（院）
內科一般
醫學博士　難波睦
看護婦募集　平町大町新川端　電話五〇二番

喜多流謠曲と仕舞のお稽古をお奬め致します
入會隨時　平町田町六九
喜多流謠曲仕舞　白土會
電話一二七番

美味！芳醇！
宗正らびた
山崎合名會社　電話一〇番

食洋と酒良
位本濟經

食事　喫茶　酒場を兼ねた
平町田　電三五二
レストラン　サヒン

胃腸を害ね或は下痢をしたり或は三日も四日も便通がなくて頭痛を覺える御方はキヽメの早い
靈効散　を御試し
胃腸藥　下さい
胃腸病、心臟病、腦、痔、適應藥三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい
平町古冶鐵町一〇勝社ノ下
處方調劑所　阿康藥局
定價（五十錢、壹圓、八日分、廿日分）　電話四四一番　振替口座東京一〇三三番
御子樣方には飲み易い小兒專用散があります。

なまぼこ、蒲鉾製造
寺島蒲鉾店
平町一丁目　電話一四番

保健腹帶兼用
帶兼用　サルマタ
保健腹帶兼用
休裁ノ最優美
穿心地輕快
耐久力ノ豊富
洗濯簡單
價格ノ至廉
胃腸健康增進効果
七大特長
◎各洋品店にあり
御試用を乞ふ

新案特許233155號

外科內臟外科　院長　安齋徹
X光線科
新設
產婦人科　醫學士　黒澤廣
▽入院隨意△
平町田町
安齋醫院
電話四七五番

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）
藤田女學校前
自炊のお需めに應ず
入院の便あり